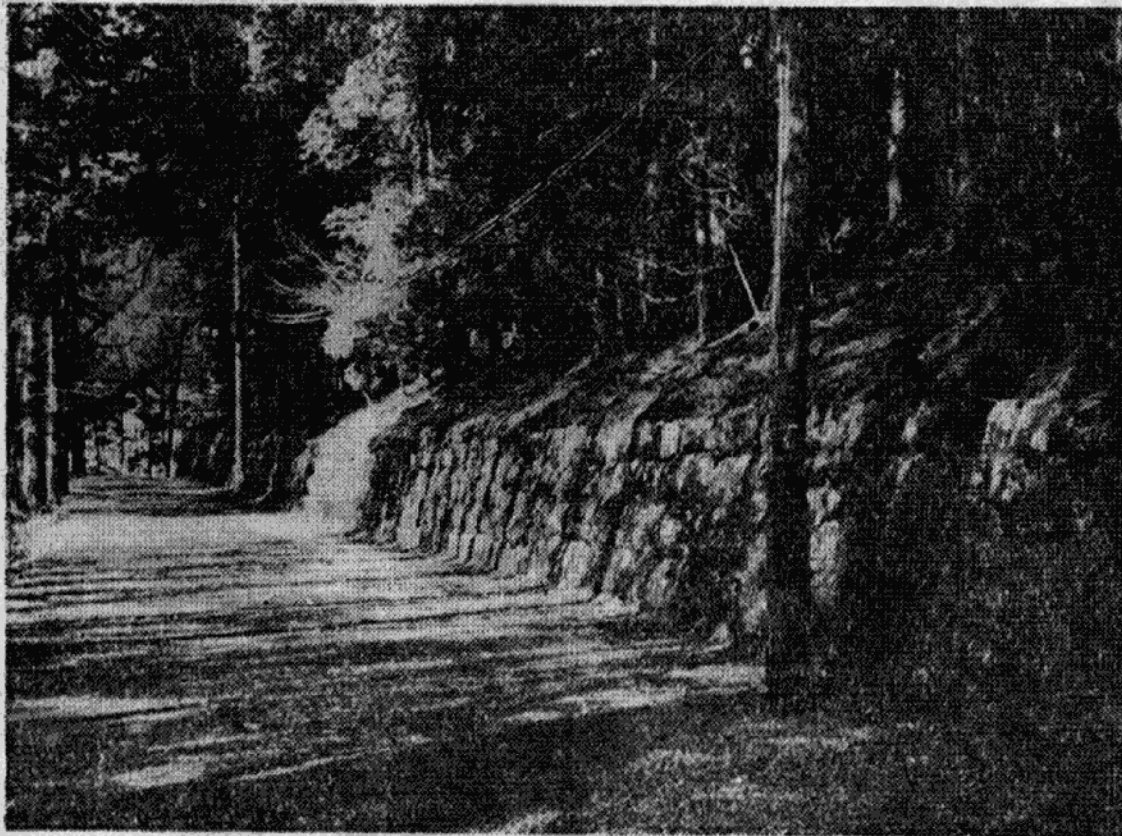


観光税による単独事業はじまる

38年度 文化観光施設整備事業



▼ 昨年9月に開かれた第六回定例市議会において、日光市文化観光施設税を財源とする特別会計が設定されて、38年度の文化観光施設整備事業費がきめられ、すでに下水道事業などを行なっているが、観光税による単独事業として、このほど道路改良工事がはじめられた。

▼ これは事業計画にもとづいて行なわれるもので、山内パレス線(西参道↓輪王寺)延長三百七メートルのうち、百八十メートルの道路改良工事を進めようもので、工費七百万円、施行業者は小池工業が請負い、7月1日着工して3月31日竣工の予定。

▼ 工事の内容は旧パレスホテル敷地の一部を市が払い下げを受け現道路(幅五メートル)

▲ 車道七メートル、歩道三メートル、計九メートルに拡幅石垣の積替え、屈曲部の改良を行ない、歩道だけ石板舗装にするもの。

▲ なお、この事業に引き続きオリピックまでには山内周辺の道路改良工事が行なわれる。

▲ (写真 改良される山内パレス線)

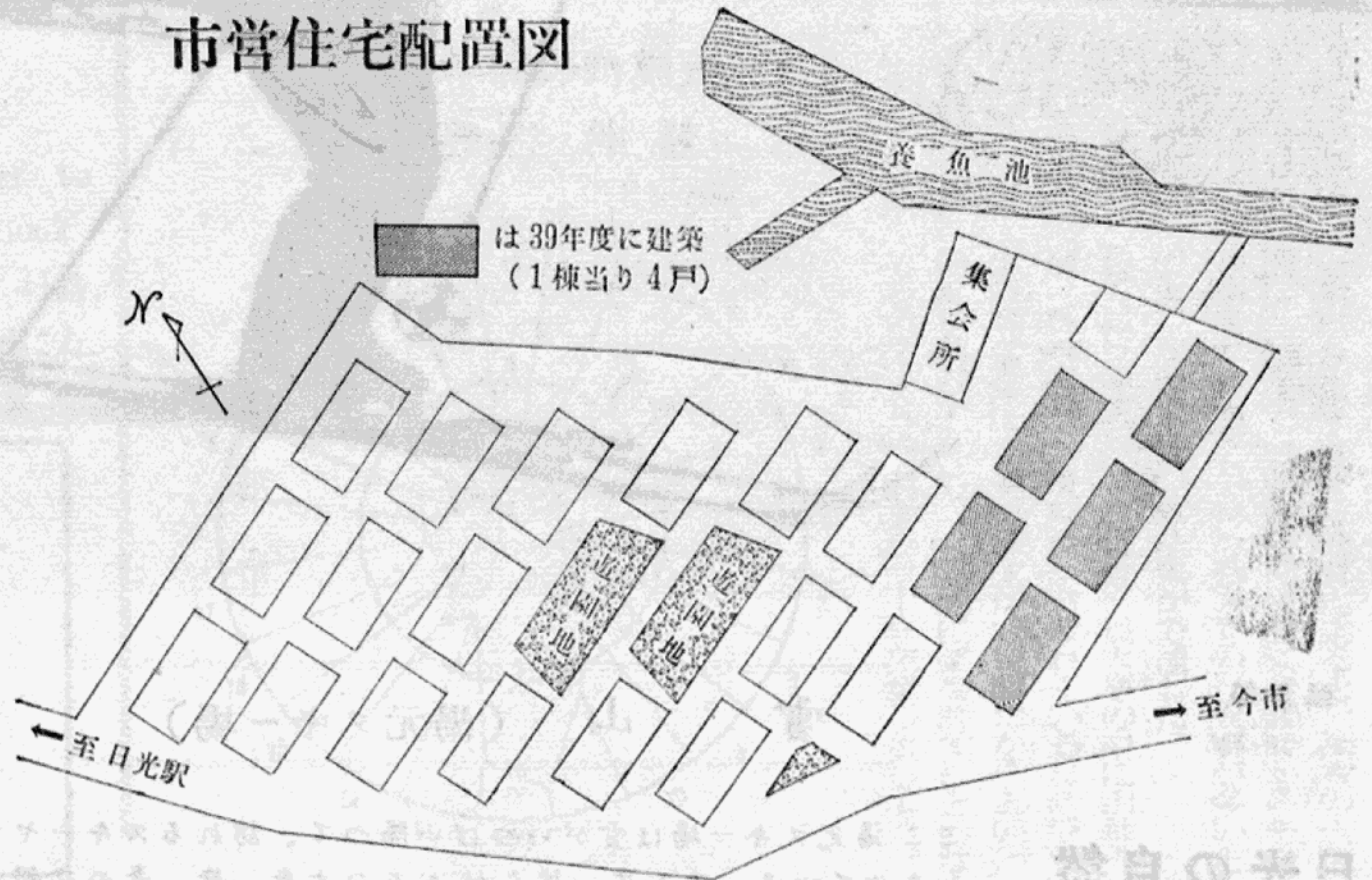
五か年計画で 所野に団地造成 — 住宅難解消に一役 —

日光市所野亦岩に昭和39年度から国庫補助事業五か年特定計画として、配画図のような一棟四戸建の市営住宅の建設計画がすすめられている。

これは亦岩の一万六千五百二十九平方メートルの用地にブロック造二階建二十四戸、平家建七十六戸、計百戸を建設するもので、住宅のほかには児童遊園地、管理舎、給水塔などを設備し、赤岩に団地を造成して住宅難の一部解消に役立つもの。

この団地には四畳半、六畳各一部屋と、台所、便所、浴室を備えた延三十六平方メートルの文化住宅が建設されるが、とくにこの地域は繁華街から遠いので従来の住宅には設備されていない浴室が設けられる。

市営住宅配置図



昭和39年度は、計画によると団地南端から建設が始められ、道路、給水、配水と緑地帯の一部が設けられ、平家建二十戸が建設される予定。

広報写真募集

日光市広報4月号に、市制十周年記念特集を編集する計画を立てていますので、現在の状況と変わっている建造物や道路、あるいは今は原則がないものの市内の写真をお持ちの方は、広報紙に掲載させていただきたいので、ご提供くださるようお願いいたします。なお提供者には記念品を贈ります。

(総務課広報係)